

『PCA hyper 人事管理シリーズ』

Ver.1.0 Rev.6.32プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

SCY241213

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

◆労働安全衛生関係の手続で電子申請による報告義務化に対応

2025年1月1日より労働安全衛生関係の一部の手続で電子申請による報告が義務化となります。

義務化される手続の内、人事管理で集計を行っている以下の手続について、製品上でe-Gov電子申請を行えるよう対応しました。

- ・ 定期健康診断結果報告
- ・ 有害な業務に係る歯科健康診断結果報告

これに伴い、製品ではXML出力の機能を廃止しました。これからはe-Gov電子申請をご利用ください。

◆各処理

◇「前準備」－「電子申請」－「申請者情報の登録」「連絡先情報の登録」

- ・ e-Gov電子申請の際に指定する申請者情報、連絡先情報の登録機能を追加しました。

◇「前準備」－「マスター確認リスト」

- ・ 申請者情報、連絡先情報を印刷、ファイル（PDF、Excel）出力できるようになりました。

◇「電子申請」－「電子申請の照会(e-Gov)」

- ・ 電子申請の状況照会を行うための処理を追加しました。

◇「管理帳票」－「定期健康診断結果」－「定期健康診断結果の集計条件パターン登録」「定期健康診断結果の確認」

- ・ e-Gov電子申請に対応しました。

◇「社員」－「労働条件通知書」

- ・ 労働条件通知書を複写する時に様式を指定できるようになりました。

◇「随時」－「汎用データの作成」「汎用データの受入」

- ・ 電子申請のデータを作成、受入できるようになりました。

◆互換性に関する変更点

◇データ領域の更新について

- ・ データ領域のバージョンを「6.92」に更新しました。

◇APIの変更について

電子申請による報告義務化対応に伴い、以下のデータを変更しました。

- ・ 定期健康診断結果集計-歯科健診有害業務

社員データAPIの強化に伴い、以下のデータを公開しました。

- ・ 社員マスター- 資格・免許情報の一覧